

■招詞 コロサイの信徒への手紙 3:1a 「あなたがたは、キリストと共に復活させられたのですから、上にあるものを求めなさい。」

■礼拝の祈り

天の父なる神よ、

<礼拝の招きへの感謝>

今朝もこうして礼拝に集うことができました。感謝いたします。ここに集うわたしたちは、それぞれの生活、それぞれの事情、それぞれの思いがありながら、この時、体をもささげる思いでここに集まっています。けれども、それはわたしたちの思いの確かさ、立派さではなく、神よ、あなたの導き、あなたのみ力によるものです。こうして自分が礼拝をしていると思っているまさにそのとき、主が生きておられ、聖霊によってわたしたちのためにこの礼拝において働いてくださることを信じます。この礼拝において、聖霊によって、生ける神、主イエスとともにあなたとの交わりの中に入れてくださっていることを感謝いたします。

<神の御前での罪の告白と悔い改め>

こうしてあなたの御前に立たされ、恐れを覚える時、自らの小ささ、罪深さを顧みずにはおれません。あなたの道を歩もうと決心したにもかかわらず、気づくと道を外れているものでした。あるいは、わかっていて道からそれてしまったこともあります。愛されていることを忘れて人を愛さずに、関係を絶ち、目を合わすことを避けてしまいました。恵みに生かされていることを忘れて、自分の力を誇りました。赦していただいていることを忘れ、人を裁き、また自分を卑下しました。自分の歩み、そして教会の歩みもまた罪の歩みであったことを認めなくてはなりません。

<御言葉が語られ、聞かれるため、聖霊の働きを求めて>

けれども、あなたはそのようなわたしたち、そのような教会であるからこそ憐れみを持って、見捨てず、助け、さらに命を与えて活かし、祝福を与えてくださいました。終わりの日の希望を示して、これからも共にいてくださると約束してくださいます。どうか、この恵みを今日も御言葉によって聞かせてください。御言葉によってここにも恵みを与えてください。ペンテコステの日から教会に働き続け、この藤沢北教会にも 63 年前から働き続けてくださった聖霊によって、この教会に命を与え、与え続ける命の御言葉を今日もこの時も聞かせてください。

主イエス・キリストの御名によって祈ります。アーメン。

■教会の祈り

<礼拝感謝>

<教会創立感謝、新しい月の歩み>

先週は、教会創立、伝道開始の礼拝をおさげすることができました。主の恵みととりはからいを覚え、あらたな礼拝と伝道の思いで歩み続けることができます。本日は聖餐に与ることが許されました。感謝いたします。主の十字架を思い起こし、わたしたちの罪は十字架で死に、今や主の復活によって与えられた命に生かされていることを心確かにしました。

5月の歩みを終えました。一ヶ月を振り返り恵みを感謝いたします。今日から歩み始めます新しい月も礼一人ひとりの歩みと教会の歩みをお守りください。変わらずに、今天で生きておられる主イエスの執り成しにより歩むことができますようお導きください。これからも御言葉の礼拝と祈りで私達を満たしてください。聖霊の働きに委ねて主を見上げ、御言葉によって歩ませてください。

<連合長老会の歩みの感謝>

今年度第一回の神奈川連合長老会の会議を行いました。今年度、様々な活動があります。どれも教会を建てるための歩みと信じてみ心を求めて祈りながら歩みます。信仰をともにし、教会形成をする仲間が与えられていることを感謝いたします。

<困難の中にいる人を救ってください>

心や体に病いのある人をどうか助けてください。介護、医療のもとにありながら、その上で、あなたの救いが必要です。希望を与えてくださいますように。互いに祈り合う祈りの交わりを感謝します。世界でおこっているさまざまな争いの中にある人を救ってください。取り戻すことのできない命をあなたが御手のうちに置き、地上に残されている者になぐさめをお与えください。名のついた戦争でなくても、憎しみ、欲望、むさぼりに巻き込まれている人たちがいます。助けてください。まことに人として生きるために、あなたの戒めを教えてください。

<生活を祈りの恵みの中に>

主イエスがわたしたちに祈りを教えて下さり、祈るようにと励ましてくださいます。祈ることができるのも恵みです。今週も祈りの恵みの中を歩ませてください。

主イエス・キリストのお名前によって祈ります。アーメン。